

第1次政策実行計画（令和6年度）外部評価とりまとめ

政策1 福祉のまちな景色

| No. | 政策実行計画事業 | 取組内容 | 自己評価（行政） | 外部評価判定 （委員人数） | | | | | 委員による御意見等 | 課等名 |
|-----|--------------------------------|---|--------------|------------------|---|---|---|---|---|--------|
| | | | | A | B | C | D | E | | |
| 1 | 地域福祉力の強化 | ○行政と民間事業所・地域住民とをつなぐ中核的な組織である富里市社会福祉協議会へ市職員を派遣し、地域福祉推進体制の強化を図る。 | A：非常に効果的であった | 2 | 1 | 3 | | | ・社会福祉協議会事業推進費補助金の内訳を教えていただきたい。 ・市の職員を派遣し、様々な事業を展開し取り組んでいたと感じる。大変評価できる。 | 社会福祉課 |
| 2 | 地域福祉セミナーの開催 | ○市民・福祉関係団体・社会福祉協議会・行政などが互いに協力し、地域全体で福祉を推進するため、地域福祉に関するセミナーを開催し、福祉意識の醸成を図る。 | A：非常に効果的であった | 1 | 2 | 3 | | | ・令和6年度の実績値が少ない。何をもって非常に効果的と判断したのか。 | 社会福祉課 |
| 3 | 子ども医療費制度の充実 | ○子育て世帯の経済的負担を軽減するとともに、安心して子育てができる環境を整備するため、子ども医療費助成制度に準じた制度として、助成対象者を高校生等に拡充して実施する。 | A：非常に効果的であった | 3 | 2 | 1 | | | | 子育て支援課 |
| 4 | 子育て世帯の支援 | ○小・中学校へ入学する児童の就学準備費用として、「とみさと入学祝い金」を支給し、次世代を担う子どもたちを応援する。 | A：非常に効果的であった | 2 | 3 | 1 | | | ・対象児童723人に対し、支給児童は714人であったが、その理由は。 | 子育て支援課 |
| 5 | 幼児期の運動遊び支援 | ○運動習慣の基盤づくり、コミュニケーションの構築等、子どもの心身の発達を促し、児童期以降のスポーツに親しむ資質、能力の育成に寄与する取組を実施する。 | A：非常に効果的であった | 1 | 4 | 1 | | | ・指標と実績値について、数値に表せないと思うが、標準、標準超えをどのように捉えているのか疑問。 ・国スポでもスポーツ鬼ごっこがデモンストレーションで行われていた。更なる拡大を希望する。 | 子育て支援課 |
| 6 | 子育て相談・支援体制の充実 | ○「子ども家庭総合支援拠点」と「子育て世代包括支援センター」の専門的な相談機能を有し、全ての妊産婦・子育て世代・子どもに関係機関と連携・協働して支援することができる「子ども家庭センター」を設置し、包括的かつ継続的な支援を実施する。 | A：非常に効果的であった | 2 | 3 | 1 | | | | 子育て支援課 |
| 7 | 子育て相談・支援体制の充実 | ○母子保健施策と子育て支援施策との一体的な支援を通じて、妊産婦及び乳幼児の健康の保持及び増進に関する包括的な支援を行うことにより、地域の特性に応じた妊娠期から子育て期にわたる切れ目のない支援を提供する。 | C：効果があった | | 5 | 1 | | | ・産後ケア事業、宿泊型とは何か。 | 健康推進課 |
| 8 | 学校給食費無償化の拡充 | ○第3子以降無償化とあわせ、小学校よりも経済的負担が大きくなる中学校（3年間）の無償化を実施する。 | C：効果があった | | 5 | 1 | | | ・子3人以上扶養の保護者、一定の要件とは何か。 | 学校教育課 |
| 9 | 子どものための教育・保育の充実 （保育料第2子無償化） | ○第2子以上を生み育てようとする世帯の経済的な負担軽減を図るため、第2子に当たる0～2歳児の保育料を無償化する。 | A：非常に効果的であった | 3 | 2 | 1 | | | | 子育て支援課 |

外部評価 A：とても評価できる B：評価できる C：妥当である D：あまり評価できない E：評価できない

政策1 福祉のまちな景色

| No. | 政策実行計画事業 | 取組内容 | 自己評価（行政） | 外部評価判定（委員人数） | | | | | 委員による御意見等 | 課等名 |
|-----|---------------------------------|---|--------------------------|--------------|---|---|---|---|---|--------|
| | | | | A | B | C | D | E | | |
| 10 | 子どものための教育・保育の充実（民間保育所の保育人材確保事業） | ○民間保育施設で働く常勤保育士の給与の上乗せ補助を行うことにより、保育士が働きやすい環境を整備する。 | B：相当程度効果があった | | 4 | 1 | 1 | | | 子育て支援課 |
| 11 | 子どものための教育・保育の充実（幼稚園預かり保育の拡充） | ○保育利用者の利便性向上のため、幼稚園の預かり保育を拡充する。 | A：非常に効果的であった | 3 | 2 | 1 | | | ・ 浩養幼稚園と富里幼稚園の預かり保育実施時間に違いがあるのは理由があるのか。 | 子育て支援課 |
| 12 | 放課後児童健全育成の充実 | ○次代の富里を担う、本市の宝である子どもたちの健やかな成長のため、学童クラブの施設環境の充実や運営体制の拡充に努め、放課後等の適切な居場所の確保と児童の健全育成を図る。 | B：相当程度効果があった | | 4 | 2 | | | | 子育て支援課 |
| 13 | 結婚から子育てまでの重点支援 | ○未婚者や子育て世代の結婚、子育てに関する実情と意識についてのアンケート調査結果を踏まえ、結婚、子育てに対する市民ニーズを明らかにし、それに対する支援策を展開していく。 | A：非常に効果的であった | 1 | 1 | 4 | | | | 社会福祉課 |
| 14 | 介護予防・生活支援サービスの提供 | ○認知症施策の推進として、二次元コードを利用した高齢者等見守りシールを交付し、ひとり歩き高齢者等の早期発見と安全を確保する。 | C：効果があった | | 2 | 4 | | | | 高齢者福祉課 |
| 15 | 介護予防・生活支援サービスの提供 | ○加齢による聴覚機能の低下は、会話などのコミュニケーションが減り、認知症やうつ状態のリスクが高まることから、コミュニケーションを図るツールとして補聴器の補助を行い社会参加の促進及び介護予防に努める。 | C：効果があった | | 2 | 4 | | | | 高齢者福祉課 |
| 16 | 地域包括支援センターの運営 | ○市内の生活圏域に、4か所の委託型地域包括支援センターを設置し介護予防や介護が必要な高齢者に適切な支援（サービス）、見守りの実施等に結びつける。 | A：非常に効果的であった | 2 | 3 | 1 | | | ・ 中部東包括が相談及び見守り業務が突出しているが、何か理由があるのか。 ・ 実績値が減少しているが、非常に効果的と判断した理由は。 | 高齢者福祉課 |
| 17 | 介護保険制度の安定的な運営 | ○介護職に従事する人材の確保及び職場への定着並びに介護保険サービスの安定的な提供を目的として、初任者研修受講料に対して補助を行う。 | C：効果があった | | 1 | 4 | 1 | | | 高齢者福祉課 |
| 18 | 介護保険制度の安定的な運営 | ○要介護認定者の増加に伴い、認定調査員の業務効率化のため、訪問調査タブレットを導入し、調査票の適正な作成及び個人情報管理を図る。 | C：効果があった | | 4 | 2 | | | | 高齢者福祉課 |
| 19 | 包括的支援の実施 | ○介護サービス施設・事業所への介護相談員の派遣や成年後見人制度の普及促進を図る。 | B：相当程度効果があった C：効果があった | | 4 | 2 | | | | 高齢者福祉課 |

外部評価 A：とても評価できる B：評価できる C：妥当である D：あまり評価できない E：評価できない

政策1 福祉のまちな景色

| No. | 政策実行計画事業 | 取組内容 | 自己評価（行政） | 外部評価判定 （委員人数） | | | | | 委員による御意見等 | 課等名 |
|-----|------------------|---|--------------|------------------|---|---|---|---|--|-------|
| | | | | A | B | C | D | E | | |
| 20 | 障害者の暮らしづくり | ○障害のある人やその家族が地域で安心して暮らせるよう、障害福祉サービスの提供体制の確保等を定めた障害福祉計画と障害児福祉計画に基づいて、障害者支援を実施する。生活状況や障害の程度などについて調査し、障害程度区分の認定を行う。 | C：効果があった | | 1 | 5 | | | | 社会福祉課 |
| 21 | 障害者の暮らしづくり | ○障害のある人やその家族が地域で安心して暮らせるよう、障害福祉サービスの提供体制の確保等を定めた障害福祉計画と障害児福祉計画に基づいて、障害者支援を実施する。障害者支援区分の状況等により、生活または療養上の必要な介護、リハビリテーション、就労支援などを実施する。 | C：効果があった | | 2 | 4 | | | | 社会福祉課 |
| 22 | 障害者の暮らしづくり | ○障害のある人やその家族が地域で安心して暮らせるよう、障害福祉サービスの提供体制の確保等を定めた障害福祉計画と障害児福祉計画に基づいて、障害者支援を実施する。地域での生活を支援するため、各種障害サービスを総合的に提供する。 | C：効果があった | | 1 | 5 | | | | 社会福祉課 |
| 23 | 健康なからだづくりの推進 | ○「とみさと元気なまち宣言」に基づき、健康寿命の延伸に向けた取組として、若い世代の壮年期から健康なからだづくりの意識づけ習慣づけに関する取組により、健康づくりの推進を図る。 | C：効果があった | | 2 | 3 | 1 | | | 健康推進課 |
| 24 | 特定健康診査・特定保健指導の実施 | ○40歳から74歳までの富里市国民健康保険加入者を対象とした特定健康診査・特定保健指導を実施し、生活習慣病の早期発見や、健康の保持・増進を図る。 | B：相当程度効果があった | | 4 | 2 | | | | 国保年金課 |
| 25 | 後期高齢者健康診査の実施 | ○生活習慣病の早期発見や、健康の保持・増進のための健康診査を対象者に実施する。 | B：相当程度効果があった | | 2 | 4 | | | | 国保年金課 |
| 26 | 定期予防接種の推進 | ○予防接種法に基づく定期予防接種を推進し、感染症のまん延防止に努める。また、感染症の流行を把握し、情報提供を行うとともに、医療機関と連携し臨時予防接種など迅速な対応に努める。 | C：効果があった | | 1 | 5 | | | | 健康推進課 |
| 27 | 健診及び保健指導の充実 | ○健康増進法に基づく各種健（検）診事業を実施し、疾病の早期発見早期受診に結び付けるよう、集団健診、個別健診を通じて健診の機会を提供し、健診後の保健指導を行う。 | C：効果があった | | 1 | 5 | | | | 健康推進課 |
| 28 | 自立した生活への支援 | ○生活困窮者及び生活保護受給者が、困窮状態から早期に脱却できるよう自立・就労支援体制を構築し、包括的かつ継続的な支援による自立促進を図る。 | B：相当程度効果があった | | 4 | 2 | | | ・就労側も受け入れ側も気軽に社会復帰を試せる場があれば良いと思った。 ・就労決定者数において減少傾向がみられる。自立に導く困難さは十分に理解できるが、なお一層の努力を期待したい。 | 生活支援課 |

外部評価 A：とても評価できる B：評価できる C：妥当である D：あまり評価できない E：評価できない

政策2 都市基盤の景色

| No. | 政策実行計画事業 | 取組内容 | 自己評価（行政） | 外部評価判定 （委員人数） | | | | | 委員による御意見等 | 課等名 |
|-----|-----------------|---|--------------|------------------|---|---|---|---|---|-------|
| | | | | A | B | C | D | E | | |
| 29 | にぎわい拠点づくり | ○都市計画マスタープランに掲げる将来像の実現に向けて、市の玄関口である富里インター周辺の区画整理事業を推進するとともに、市街化編入を目的とした都市計画見直しを行う。 | D：効果がなかった | | 2 | 3 | 1 | | | 都市計画課 |
| 30 | にぎわい拠点づくり | ○富里インターに接している七栄新木戸地区において、市の玄関口にふさわしいまちづくりを目的に、市施行による土地区画整理事業を実施し、都市計画道路を始めとする都市基盤整備を行う。 | C：効果があった | | 2 | 4 | | | ・現在の進捗率からすると、政策の転換を考えてもいいのではないかと。 | 都市計画課 |
| 31 | 良好な都市景観の形成 | ○景観法第8条の規定に基づいた景観計画の策定作業を進め、良好な都市景観の形成を目指す。 | C：効果があった | | 4 | 2 | | | | 都市計画課 |
| 32 | 良好な都市景観の形成 | ○空家等対策協議会を設置・運用することにより、空家等に関する各種問題の解決を目指す。 | C：効果があった | | 2 | 3 | 1 | | ・空き家所有者等への啓発実績が5件だが、この啓発により課題の解決又は改善が図られたのか。 ・効果があったのか、改善を促した結果は。 ・空き家をリニューアルして再販売するようなシステムを構築すべき。 ・これからの取組に期待したい。 | 都市計画課 |
| 33 | 都市の骨格を形成する軸づくり | ○将来にわたって市民生活の向上や市内経済活動の持続的発展を支えるため、都市計画道路3・4・20号成田七栄線を整備する。 | B：相当程度効果があった | 2 | 3 | 1 | | | | 都市計画課 |
| 34 | 地域にあった公共交通体系づくり | ○鉄道駅のない本市において、充実した市民生活における移動手段を確保するため、地域にあった公共交通体系の構築による市民ニーズにきめ細かく対応できる地域公共交通を目指す。 | A：非常に効果的であった | 3 | 2 | 1 | | | ・指標と実績値が大きく乖離しているため、指標の見直しをした方がいいのではないかと。 | 経営戦略課 |
| 35 | 上水道の安定供給 | ○布設から年数が経過している石綿セメント管を耐震性の高い管に更新し、安定供給を推進する。 | C：効果があった | | 2 | 4 | | | | 上下水道課 |
| 36 | 上水道の安定供給 | ○都市計画道路3・4・20号の整備計画に合わせ配水管を布設する。 | C：効果があった | | 2 | 4 | | | | 上下水道課 |
| 37 | 公共下水道の整備 | ○老朽化した下水道施設の維持管理に努めるとともに、市街化区域の未整備地区や集中浄化槽の団地を含め公共下水道の整備を推進する。 | C：効果があった | | 2 | 4 | | | | 上下水道課 |

外部評価 A：とても評価できる B：評価できる C：妥当である D：あまり評価できない E：評価できない

政策2 都市基盤の景色

| No. | 政策実行計画事業 | 取組内容 | 自己評価（行政） | 外部評価判定 （委員人数） | | | | | 委員による御意見等 | 課等名 |
|-----|----------|---|------------------|------------------|---|---|---|---|--|-------|
| | | | | A | B | C | D | E | | |
| 38 | デジタル化の推進 | ○デジタル化の推進に当たり、高齢者のスマートフォン操作に対する不安解消に向け、地域包括支援センターが主催するスマートフォン講座に講師の派遣等を行った。 | C：効果があった | | 3 | 3 | | | ・デジタル化の推進には、他の方法も考えるべきでは。対象者が高齢者だけでは疑問がある。 | 広報情報課 |
| 39 | デジタル化の推進 | ○税務証明書のコンビニ交付サービスへの追加や、申請書記入サポートシステム端末を導入した。 | C：効果があった | | 3 | 3 | | | | 課税課 |
| 40 | デジタル化の推進 | ○申請書記入サポートシステム端末を導入した。 | B：相当程度効果が あった | | 5 | 1 | | | | 市民課 |

外部評価 A：とても評価できる B：評価できる C：妥当である D：あまり評価できない E：評価できない

政策3 安心・安全なまちの景色

| No. | 政策実行計画事業 | 取組内容 | 自己評価（行政） | 外部評価判定 （委員人数） | | | | | 委員による御意見等 | 課等名 |
|-----|-----------|---|--------------|------------------|---|---|---|---|--|-------|
| | | | | A | B | C | D | E | | |
| 41 | 災害対策の強化 | ○自然災害等に備え、行政・自主防災組織及び関係団体等と協力体制の強化に努めるとともに、災害時に必要な備品の計画的な整備に努めるほか、各地域の自主防災組織の育成・支援を行い、地域防災力の向上を図る。 | B：相当程度効果があった | 1 | 3 | 2 | | | ・平時の備えが重要となるので、常に緊張感をもって継続してほしい。 | 防災課 |
| 42 | 消防団の消防力向上 | ○消防団の消防力を安定的に維持していくため、車両更新計画に基づき操作性及び走破性の向上並びに業務効率の向上が図れる消防車両を導入する。 | A：非常に効果的であった | 1 | 4 | 1 | | | | 消防総務課 |
| 43 | 消防団の消防力向上 | ○消防計画で定められている整備計画に基づいて計画的な建て替えを実施し、消防団の活動環境の向上を図る。 | C：効果があった | | 2 | 4 | | | | 消防総務課 |
| 44 | 危機管理体制の強化 | ○多様な危機を想定し、有事の際に職員が迅速に行動するための危機管理指針等を適宜見直すとともに、防災行政無線等の情報伝達手段の機能強化や防災・防犯メールの登録を一層推進し、迅速かつ正確な情報提供に努める。 | B：相当程度効果があった | | 4 | 2 | | | ・災害時の情報伝達のため、防災・防犯メールの登録者数の拡大は重要であることから、登録の勧奨を積極的に進めていただきたい。 | 防災課 |
| 45 | 交通安全施設の整備 | ○市民の安心安全を確保するため、交通安全施設の整備及び補修を行うとともに、道路照明施設、標識等について一斉点検を実施し計画的な施設更新を図る。 | A：非常に効果的であった | 1 | 4 | 1 | | | | 建設課 |
| 46 | 通学路の安全対策 | ○「富里市通学路交通安全プログラム」に基づき、教育委員会、学校関係者、道路管理者、成田警察等の関係機関で構成される「富里市通学路安全推進会議」で安全対策を検討し、関係機関合同による通学路の点検を実施した上で、児童・生徒が安全に通学できるよう通学路の整備に係る工事を行う。 | B：相当程度効果があった | | 5 | 1 | | | ・引き続き、安全対策に万全をお願いしたい。 | 学校教育課 |

外部評価 A：とても評価できる B：評価できる C：妥当である D：あまり評価できない E：評価できない

政策4 産業のまちの景色

| No. | 政策実行計画事業 | 取組内容 | 自己評価（行政） | 外部評価判定 （委員人数） | | | | | 委員による御意見等 | 課等名 |
|-----|-------------------|---|----------|------------------|---|---|---|---|---------------------------------------|-----|
| | | | | A | B | C | D | E | | |
| 47 | すいか生産の支援 | ○本市を代表する特産品である「すいか」に対し生産支援奨励金を交付することで、生産者の生産意欲向上を図るとともに、作付面積拡大に意欲を持つ生産者に対し奨励金交付率を優遇し、作付面積の維持・拡大を図る。 | C：効果があった | | 3 | 3 | | | | 農政課 |
| 48 | 農業振興と経営の安定化に向けた取組 | ○園芸生産施設、省力機械等の整備、園芸の生産性向上を図るための機械・装置等の導入を促進し、野菜等の生産安定と品質向上を目指し、生産地としての維持発展を図る。 | C：効果があった | | 2 | 4 | | | ・若手人材の発掘、販売など、マーケティングに予算を使うべきではないか。 | 農政課 |
| 49 | 富里農業の気候変動対応 | ○近年の異常高温などの気候変動による、農作物等の生産量や品質の低下を軽減するため、高温環境に適応した、効果的な資材の導入による適応技術の普及を促進する。 | C：効果があった | | 2 | 3 | 1 | | ・従事者の熱中症対策が必須。 ・補助金の周知は適切にされているのか。 | 農政課 |

外部評価 A：とても評価できる B：評価できる C：妥当である D：あまり評価できない E：評価できない

政策4 産業のまちの景色

| No. | 政策実行計画事業 | 取組内容 | 自己評価（行政） | 外部評価判定 （委員人数） | | | | | 委員による御意見等 | 課等名 |
|-----|----------------|---|--------------|------------------|---|---|---|---|---|-------|
| | | | | A | B | C | D | E | | |
| 50 | 有害鳥獣からの農産物被害防止 | ○イノシシ等の野生鳥獣による農作物被害を防止するため、個体数調整、被害防除、生息環境把握、講習会開催等の被害防止総合対策を行う。 | C：効果があった | | 4 | 2 | | | <ul style="list-style-type: none"> ・被害額が減少していることは取組の成果であると評価できる。 ・住宅地でのハクビシンやカラスなどの被害についても対策を進めていただきたい。 ・気候変動や環境の変化により、今後大きな問題となってくると考えられる。資格をもって対応できる人材を常に確保していく必要があると思う。 | 農政課 |
| 51 | 企業の誘致 | ○市街化区域の用途の見直しによる土地利用の高度化や市街化調整区域における土地利用方針及び地区計画ガイドラインに即した市街化調整区域での土地利用の誘導など、企業誘致専門員による企業誘致を推進するとともに、工業団地に立地する企業の操業継続による産業の振興と雇用機会の拡大を図るため、企業立地奨励金等を交付する。 | C：効果があった | | 4 | 2 | | | <ul style="list-style-type: none"> ・引き続き促進していただきたい。 | 商工観光課 |
| 52 | 産業の振興 | ○商工業の振興を図るため、富里市商工会と連携し、商工業の振興、地域の活性化等を促進する。また、市内事業者を支援するとともに、創業や事業承継を支援し、地域の活性化等を促進する。 | C：効果があった | | 3 | 3 | | | <ul style="list-style-type: none"> ・セミナーの周知に引き続き努めてほしい。 ・外国人が経営する企業が増加しており、その対策はどうすべきか検討が必要である。 | 商工観光課 |
| 53 | 産業の振興 | ○事業者、経済団体、市が連携し、均衡のとれた産業の振興と地域社会の発展を目指す。また、市の産業の振興に関し必要な事項を調査審議するため、産業振興会議を運営し、産業の振興に関する施策の総合的かつ計画的な推進を図る。 | C：効果があった | | 3 | 3 | | | | 商工観光課 |
| 54 | 観光・交流拠点づくり | ○観光・交流拠点施設「末廣農場」と旧岩崎久彌末廣農場別邸公園を一体的に活用し、本市の農・自然・歴史・文化の魅力を発信するとともに、着地型の観光を目指し、新たな観光資源の発掘や磨き上げを図る。 | B：相当程度効果があった | | 4 | 2 | | | <ul style="list-style-type: none"> ・引き続きPRに努めていただきたい。 | 商工観光課 |

外部評価 A：とても評価できる B：評価できる C：妥当である D：あまり評価できない E：評価できない

政策5 自然・生活環境の景色

| No. | 政策実行計画事業 | 取組内容 | 自己評価（行政） | 外部評価判定 （委員人数） | | | | | 委員による御意見等 | 課等名 |
|-----|-----------------|---|--------------|------------------|---|---|---|---|--|-------|
| | | | | A | B | C | D | E | | |
| 55 | 森林の再生と保全 | ○森林整備計画に基づき、植栽による人工造林や地域に合った天然更新を行い、森林の再生と保全を図る。 | C：効果があった | | 3 | 3 | | | ・森林の所有者の特定、選定はどのような方法が知りたい。市ホームページや公的機関へのチラシ配布だけでは周知率が伸びないと思う。 ・大変な事業だと思う。頑張っ て継続して行ってほしい。 | 環境課 |
| 56 | 旧岩崎家末廣別邸の保存活用 | ○観光・交流拠点施設「末廣農場」と旧岩崎久彌末廣農場別邸公園を一体的に活用し、観光振興を図るため、庭園の整備及び管理を行う。 | C：効果があった | | 2 | 4 | | | | 商工観光課 |
| 57 | 旧岩崎家末廣別邸の保存活用 | ○国登録有形文化財である「旧岩崎家末廣別邸」の歴史的・文化的価値の維持・向上を図るための整備を実施する。 | A：非常に効果的であった | 1 | 4 | 1 | | | | 生涯学習課 |
| 58 | 分別収集・資源化の推進 | ○スマートフォンのごみ分別アプリを導入することで、ごみ収集日のプッシュ通知や、地区ごとの収集カレンダーや分別方法などの検索を可能とし、市民の利便性を高める。また、多言語に対応することで、外国人市民の利便性も高める。 | A：非常に効果的であった | 2 | 3 | 1 | | | ・ごみ分別アプリの登録者数は目標値を達成しているが、指標は行動指標と成果指標の2つの視点があっていいのではないかなと思う。 ・外国人対策は更に必要である。 | 環境課 |
| 59 | 分別収集・資源化の推進 | ○紙類、布類の「収集場所での収集」という機会を拡大することで市民の利便性の向上と、可燃ごみの削減や資源化の推進を図る。 | C：効果があった | | 1 | 5 | | | ・指標と実績値の差が大きい。 | 環境課 |
| 60 | 地球温暖化対策の推進 | ○市域から排出される温室効果ガスを抑制するとともに、深刻化する地球温暖化へ対応するために、市民、事業者、市等の各主体が総合的かつ計画的に取り組めるよう、地球温暖化対策実行計画（区域施策編）を策定する。また、住宅用省エネ設備設置費用等の補助を行うことで、温室効果ガスの排出抑制を推進する。 | B：相当程度効果があった | | 4 | 2 | | | | 環境課 |
| 61 | 公共施設の省エネルギー化 | ○市役所庁舎をはじめ、公共施設照明器具のLED化を推進し、省エネ推進に取り組む。 | A：非常に効果的であった | 3 | 1 | 1 | | | | 財政課 |
| 62 | ICTを活用した教育の環境整備 | ○公正に個別最適な学びを進めていくために学校のICT環境整備を推進する。 | C：効果があった | | 4 | 2 | | | | 学校教育課 |

外部評価 A：とても評価できる B：評価できる C：妥当である D：あまり評価できない E：評価できない

政策6 教育のまちの景色

| No. | 政策実行計画事業 | 取組内容 | 自己評価（行政） | 外部評価判定 （委員人数） | | | | | 委員による御意見等 | 課等名 |
|-----|------------------|---|--------------|------------------|---|---|---|---|---|-------|
| | | | | A | B | C | D | E | | |
| 63 | 児童・生徒への個のニーズ支援 | ○小中学校に個別指導補助員を配置し、特別な支援を必要とする児童生徒一人ひとりが安全・安心に学校生活を送ることができるよう、教育的ニーズに応じた、きめ細やかな支援の推進を図る。 | A：非常に効果的であった | 1 | 4 | 1 | | | ・個別支援を必要とする児童が増えてきている。保護者や家庭にも難しい対応を求められている。力のある指導員の確保が必要。 ・外国人など、学校教育への予算を充実すべきではないか。 | 学校教育課 |
| 64 | 情報・芸術・文化の発信拠点づくり | ○市立図書館を複合施設化し、情報・芸術・文化の発信拠点として位置付け、機能強化を図る。 | C：効果があった | | 2 | 4 | | | ・他市で夏休みの限定した日の開館前に子ども食堂を実施していた。そのまま図書館を利用するという目的であれば結び付けられるのでは。 | 生涯学習課 |
| 65 | 情報・芸術・文化の発信拠点づくり | ○市立図書館を複合施設化し、情報・芸術・文化の発信拠点として位置付け、機能強化を図る。 | C：効果があった | | 2 | 4 | | | | 図書館 |
| 66 | 誰もがスポーツを楽しむ環境づくり | ○「スポーツ活動を楽しむこと・運動の習慣化」や「競技力の向上」を目指し、スポーツ活動を通じた健康で活力のあるまちづくりに努める。 | C：効果があった | | 3 | 3 | | | | 生涯学習課 |
| 67 | 誰もがスポーツを楽しむ環境づくり | ○社会体育館設備の充実により利用者の安全確保や利用環境の改善を行う。 | C：効果があった | | 4 | 2 | | | ・空調設備は必須。 | 生涯学習課 |
| 68 | 青少年の健全育成 | ○家庭教育や園児・児童・生徒の保護者を対象とした家庭教育学級の充実を図るとともに、青少年に様々な体験学習の場を提供する。 | B：相当程度効果があった | | 4 | 2 | | | | 生涯学習課 |
| 69 | 青少年の健全育成 | ○全小学校で、学習や体験活動を取り入れた放課後子ども教室の充実を図る。 | B：相当程度効果があった | | 4 | 1 | 1 | | ・子ども達が地域社会に安心感を得るための事業であれば、日常的な地域交流の場を作ってほしい。 | 生涯学習課 |
| 70 | 男女共同参画社会づくり | ○富里市男女共同参画計画（第3次）に基づき、性別に関わりなく、互いを尊重し、一人ひとりが個性と能力を発揮して活躍できる男女共同参画社会の形成を目指す。 | B：相当程度効果があった | | 4 | 2 | | | | 経営戦略課 |

外部評価 A：とても評価できる B：評価できる C：妥当である D：あまり評価できない E：評価できない

政策7 連携と交流のまちの景色

| No. | 政策実行計画事業 | 取組内容 | 自己評価（行政） | 外部評価判定 （委員人数） | | | | | 委員による御意見等 | 課等名 |
|-----|--------------------|--|--------------|------------------|---|---|---|---|---|---------|
| | | | | A | B | C | D | E | | |
| 71 | 市民活動サポートセンターの充実・強化 | ○まちづくり活動の拠点である市民活動サポートセンターの機能強化を図り、市民活動団体等へのサポートに努めるとともに、新たな人材育成を目的とした講座等を開催し、担い手の創出を図る。 | A：非常に効果的であった | 2 | 4 | | | | ・まちづくりコーディネーターの活動実績が見えない。団体の不安や不満の整理と代弁者であってほしい。 ・外国人に対する支援を担当する部署が必要ではないか。 | 市民活動推進課 |
| 72 | 多文化が共生するまちづくり | ○外国人住民が地域で安心して暮らせるための外国人支援に関わる環境整備の充実を図る。 | A：非常に効果的であった | | 4 | 2 | | | ・外国人住民や労働者が増加しているため、ぜひ今後の動向に注視して、頑張ってもらいたい。 ・費用対効果などの効率面だけで評価することは適切ではない部分もあるが、常に問題意識をもって事業に取り組んでいただきたい。 | 市民活動推進課 |
| 73 | 富里の魅力を発信 | ○「豊かな自然」、「豊富な農産物」をはじめ、様々な観光資源等を最大限活かしながら本市の魅力を発信し、知名度向上を図る。 | B：相当程度効果があった | | 4 | 2 | | | | 商工観光課 |
| 74 | ファンクラブの設立・運営 | ○市民に自らが暮らすまちに愛着や誇りを感じてもらおうとともに、市外在住者にも富里市の魅力を知ってもらうため、富里市のファンクラブを設立・運営し、ホームページ・SNS等を通じて、会員と行政が一体となり、広く市の魅力発信を行う。 | C：効果があった | | 3 | 3 | | | | 広報情報課 |

外部評価 A：とても評価できる B：評価できる C：妥当である D：あまり評価できない E：評価できない

政策8 行政経営の景色

| No. | 政策実行計画事業 | 取組内容 | 自己評価（行政） | 外部評価判定 （委員人数） | | | | | 委員による御意見等 | 課等名 |
|-----|---------------|---|--------------|------------------|---|---|---|---|--|-------|
| | | | | A | B | C | D | E | | |
| 75 | 職員のスキルアップ | ○市民サービスの向上につなげるため、職員の高度な知識・技能の習得を目的として総務省自治大学校、全国市町村職員研修所、千葉県自治研修センター等の外部研修機関へ職員を派遣するとともに、庁内研修の充実を図る。 | B：相当程度効果があった | | 4 | 1 | 1 | | ・業務が多くて大変だと思うが、無理のない範囲で引き続き頑張ってもらいたい。 ・社会経験が豊富な人材は、より市民ニーズの理解が早いと思うので、中途採用も取り入れていただきたい。 | 総務課 |
| 76 | 市公式ホームページの快適化 | ○市公式ホームページ運用ガイドラインに基づく「情報の見つけやすさ」・「アクセシビリティ・ユーザビリティへの配慮」等を更に向上させるため、リニューアルを行う。 | A：非常に効果的であった | 2 | 2 | 2 | | | ・多言語翻訳数を拡充したことは、とても評価できる。 | 広報情報課 |

外部評価 A：とても評価できる B：評価できる C：妥当である D：あまり評価できない E：評価できない